

えびの

I Will Inform you.

広報

2025
SEPTEMBER
vol.707

9

Ebino city Public relations

特集

滞納は許されません!

今月の掲載記事

マダガスカルの学生が日本文化を体験
えびの市高齢者クラブ
敬老のお祝い
令和7年国勢調査を実施しています
人事行政の運営状況
pick up information
TOPICS

▼令和6年度財産(債権)の差押え状況
(令和7年3月31日現在)

差押財産等区分	件数	差押取立金額
預貯金	128	6,371,721円
給与	12	2,702,661円
その他の債権	350	6,222,730円
合計	490	15,297,112円

※数値は、市税、国民健康保険税を合わせたものです。

令和6年度の市税の収納率は98・93%(現年度課税分)でした。国民健康保険税の収納率は、94・74%(現年度課税分)でした。

市では、収入や財産があるにもかかわらず、収入や財産があるにもかかわらず市税や国民健康保険税を納付しない滞納者に対して、滞納額の大小にかかわらず、滞納処分(差押えなど)を行っています。

滞納が発生すると、貴重な税金を、督促状の送付などの本来使わなくてよい経費に使うことになり、市民の皆さんにとって不利益になります。

納付しないと滞納処分の対象に



2月にえびの市で実施した「にしもろ公売会」

そして何よりも、法律に従って自分が納めるべき税金について理解し、納期限内にきちんと納めている多くの人の公平性が、滞納によって損なわれることは絶対にあってはなりません。

預貯金・給与の差押えのほか、搜索で動産等(家財等)の差押えも行っています。差し押さえた動産等は公売を行い、公売で得た売却代金を滞納している税金に充てています。

令和7年度も宮崎県・小林市・高原町・えびの市で相互併任協定を結び、合同で滞納処分や公売会に取り組みます。



1 搜索の開始を宣言



2 滞納者や同居親族等以外の出入りを禁止

滞納は許されません!



市税は、福祉や教育などに使われる重要な財源です。例えば国民健康保険税は、私たちが思いがけない病気やケガをしたとき、安心して医療を受けるために必要な財源になります。

市税の滞納は、それらの財源が損なわれるだけでなく、滞納整理に多額の費用がかかるため、市にとって大きな損失になります。結果として、市民全体の不利益になります。

便利な納付方法を活用して、市税を納期限内に納めましょう。

滞納処分までの流れ

1 納税通知書発送
納税通知書と納付書(口座振替の場合は納税通知書のみ)を発送します。

2 督促
納期限後20日以内に「督促状」を発送します。

3 それでも納付しなかった場合
勤務先・金融機関・生命保険会社・取引先などに調査を行います。また、自宅等への強制的な搜索を行います。

4 差押え
財産(預貯金・生命保険・不動産・給与・売掛金・動産など)を差し押さえます。

5 換価・配当
差し押さえた財産を公売などで売却して得た代金や差し押さえた預貯金・給与を税金に充てます。

滞納には延滞金が発生します

税金を納期限までに納めなかった場合は、本税のほかに延滞金が発生します。延滞金の割合は、銀行などの預金金利よりはるかに高い率です。

令和7年の延滞金の割合は、納期限の翌日から1カ月を経過するまでは、1日当たり2.4%、経過した後は、1日当たり8.7%です。



3 搜索による動産等の差押え



4 搜索調書の作成

※写真はイメージです。

納付方法1

地方税お支払いサイトを利用

- 1 地方税お支払いサイトにアクセス
(URL: <https://www.payment.eltax.lta.go.jp/pbuser>)

- 2 「eL-QR でお支払い」を選択し
納付書の QR コードを読み取る
(または、「eL 番号でお支払い」を選択して入力してください。)
- 3 納付額や納付先を確認して
「お支払い」に進む
(支払う納付書を追加する場合は
「続けて読み取る」を選択)
- 4 支払い方法を選択
- 5 支払い完了メールの
受信で手続き完了 

利用できる支払い方法

クレジットカード払い



VISA、Master Card、JCB、American Express、Diners Club のカードが利用できます。

※納付額に応じて利用者負担で手数料がかかります。

口座振替 (ダイレクト方式)



事前に eLTAX の利用申請と口座登録が必要です。納付期限ごとの自動引き落としではないため、納付のたびに手続きが必要です。

※納付期限ごとの口座振替を希望する人は、市の口座振替を利用してください。

インターネットバンキング



事前に金融機関で登録を行い、認証を受けるための ID やパスワードを取得してください。

Pay-easy (ペイジー)



地方税お支払いサイト内でペイジー番号を発行し、ATM などでお支払いをすることができます。

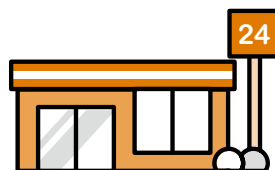
スマートフォンやパソコンを使って納付できます

納付書に「eL マーク」・「eL-QR」が印字された固定資産税・軽自動車税(種別割)・市県民税(普通徴収)・国民健康保険税(普通徴収)は、口座振替やコンビニエンスストアでの納付のほか、スマートフォンやパソコンを使っての納付ができます。

納付方法2

スマートフォン決済アプリを利用

eL-QR の読み取りに対応した各種スマートフォン決済アプリからも直接支払うことができます。対応アプリは上記の地方税お支払いサイトから確認できます。



納税に困ったら相談を

病気や失業、事業の廃止など、やむを得ない理由で税金を納期限内に納めることが一時的に困難な場合は、必ず納期限内に市税務課収納対策室、または市健康保険課賦課徴収係にご連絡ください。生活状況の聞き取りを含め、完納に向けた納付計画についての相談を実施しています。ただし、申し出が事実と異なることが判明した場合、滞納処分を行います。

納期限までに納めることができない事情がある場合は、絶対にそのまま放置せず、まずは相談をしてください。

お問い合わせ

市税務課 収納対策室
35-3737 (直通)
市健康保険課 賦課徴収係
35-3743 (直通)



滞納をなくすさまざまな取り組み

市では、差押えなどの滞納処分を強化するだけでなく、滞納をなくすために、次のような取り組みを行っています。

① 口座振替の推進

市税の納め忘れを防ぐため、市は口座振替を推進しています。

市の指定金融機関・郵便局で預貯金口座を登録することで、自動引き落としができます。市内の指定金融機関・郵便局であればどこでも登録手続きが行えます。一度登録すると自動で引き落としができるため、納め忘れの防止になります。

8月から、スマホ・パソコンから市税などの口座振替申し込みができる「Web 口座振替受付サービス」を開始しました。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



▲えびの市
ホームページ
「Web 口座振替
受付サービス」

② 特別徴収の推進

住民税は、事業主が毎月の給与を従業員に支払う際に、給与から天引きし、まとめて納入する特別徴収を

③ 租税教室の実施

推進しています。普通徴収の納期が原則年4回であるのに対し、特別徴収は年12回で、1回当たりの負担が少なくなります。

現在、市内のほとんどの事業所が特別徴収をしています。

次代を担う子どもたちに税の正しい知識と理解を深めてもらうために、小・中学校や高等学校で租税教室を実施しています。税に関するクイズやDVDを鑑賞するなどして、なぜ税金が必要なのか、税金がないと私たちの生活はどうなるのかといった、税の仕組みについての学習を行っています。



7月に加久藤小学校6年生を対象に行った租税教室

④ 併任人事交流

宮崎県、小林市、高原町と協力して、差押えなどの滞納処分を進めています。自治体間で協力することにより、職員相互の徴収技術の向上を図り、税の収納率の向上と徴収の確保を目指しています。

納税・滞納処分Q&A

Q 何の連絡もなく、いきなり差押えをされました。その前に連絡するべきではありませんか。

A 税金は納期限内に自主納付が大原則です。滞納処分の前に連絡することはありません。地方税法には、督促状を発した日から起算して10日を経過した日までに完納しないときは、差押えをしなければならないと明示されています。

Q 納付したのに督促状が届きました。どうのことですか。

A 納付されてから、市役所で納付確認ができるまで数日を要し、行き違いで督促状や催告書が発送される場合があります。行き違いを防ぐためにも、期限内に納付をお願いします。

Q 納期限日を過ぎて納付したため、延滞金に加算されました。延滞金は納付しなければならないのですか？

A 税金は、納期限内納付が原則です。納期限内に納付している人との公平性を保つため、延滞金を納付してもらいます。なお、延滞金を納付しない場合も滞納処分(財産差押え)の対象になります。



大阪・関西万博
会場

OSAKA

大阪



えびの市 × マダガスカル共和国



えびの市

マダガスカルが日本文化を体験

7月24日～28日、マダガスカル共和国の学生ら5人国際交流を行いました。これは、内閣官房が主催する万博24日から26日にかけては、えびの市内で観光やお互の見学などを行いました。27日・28日には、えびの市中高生とマダガスカル共和国の学生ら6人と合流し、大阪また、会場内で令和6年度からの取り組みの成果を中高生
※同様の日程で、マダガスカル共和国の学生ら6人が山形県立遊佐高校を訪れ交

が日本を訪れ、飯野高校生2人と市内の中学生4人と国際交流プログラムを活用して行われたものです。
いの文化を学び合う異文化交流、特産品の製造工程と連携して事業を実施している山形県遊佐町の・関西万博会場や大阪市内を視察しました。
を中心に発表しました。
流を行いました。



矢岳高原

えびの市内を背景に記念撮影



市役所

市長を表敬訪問し、記念品を贈呈



真幸駅

真幸駅の幸せの鐘を鳴らす



道の駅 えびの

特産品を購入

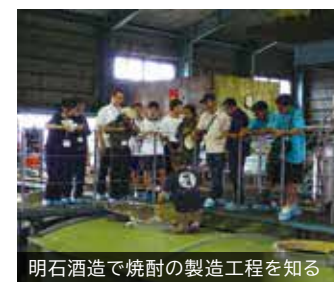


森岡城

森岡城で日本の建造物を見学



東養鶏場で卵の集卵を体験



明石酒造で焼酎の製造工程を知る



カヌー

京町温泉地区河川公園でカヌーを体験



踊り

マダガスカルの踊りを教わる

みんなで
踊れて楽しい!



笑顔で
“はい、チーズ!”



マダガスカル共和国のブースを楽しむ



大阪市内
視察

最終日に大阪市内を満喫



発表

交流を通して学んだことを発表



書道

自分の名前を当て字で書く書道体験



茶道

初めての茶道を体験



折り鶴

高校生に教わって折り鶴を折る



教室

自分たちの学校の教室との作りの違いを体感



バスケット

バスケットボールで仲を深める



ピアノ演奏

音楽室でマダガスカルの中学生在ピアノを演奏

万博国際交流プログラムとは

大阪・関西万博を契機に、全国各地域で、地域住民と万博参加国・地域の関係者が、地方公共団体の事業を通じて継続的に国際交流していくための枠組みです。令和6年度から令和7年度にわたり実施され、参加国・地域との相互理解や国際交流を通じた地域の課題解決・活性化などの取り組みを支援するものです。

日本に来たのは初めてで、海外でこのような文化交流をすることも初めてでした。
明石酒造でお酒の作り方を見たのがすごく印象に残っています。大きな機械もあってすごかったです。他にも、えびの市内のさまざまな場所を見て回ったのがおもしろかったです。えびの市の学生の皆さんとの交流も楽しかったですし、とても良い経験になりました。今後も交流を続けていきたいです。



マダガスカル共和国の大学生
ラスアマナヌル・ララウハリスアさん

マダガスカルの人たちと交流することは、一生に一度だと思い参加を決めました。言語が違っているので伝えることは難しかったですが、マダガスカル語とその日本語訳をメモすることで次の会話につなげることができました。話しかけるとマダガスカルの人たちも答えようとしてくれてうれしかったです。身振り手振りをすることで内容を相手に伝えることができたので、ジェスチャーの重要性の学びにもなりました。



真幸中3年
福留 新菜さん

一緒に食事をしたり、移動で会話をしたりして仲良くなることができました。文化体験では書道や折り紙など、同じ活動をする中でさらに距離が近づいたと感じました。
楽しむことを第一に、体験を通して実際に肌で感じてもらう、えびのや日本の魅力を伝えることができたと思います。マダガスカルの人たちは、日本に非常に興味があって、すしや最近の日本の歌手などの日本文化を深く知っていてくれてとてもうれしかったです。



飯野高校3年
石川 紗羽さん

えびの市高齢者クラブ

地域の社交場 「高齢者クラブ」

高齢者クラブは、地域を基盤とした高齢者の自主的な組織です。仲間づくりを通して、生きがい・健康づくりや生活を豊かにする楽しい活動を行っています。また、明るい長寿社会づくりや保健福祉の向上にも努めています。

えびの市の現状と活動

市の高齢者クラブは、自治会単位で単位クラブを結成し、東部（飯野・上江）、中央（加久

主な年間行事	
5月	グラウンドゴルフ大会
7月	合同研修会
10月	スポーツ大会
11月	生きがい大会 作品展示会
12月	グラウンドゴルフ大会
2月	カラオケ大会

藤）、西部（真幸）の3つの支部で構成されています。おおむね60歳以上の人が対象で、現在、43クラブ、会員数1413人が活動しています（令和7年4月時点）。「健康・友愛・奉仕」の3つの柱のもと、地域の環境美化活動や世代間交流、えびの市高齢者クラブ連合会が主催するグラウンドゴルフやカラオケ大会、各支部・単位クラブ独自の活動など、さまざまな活動を行っています。新規会員の拡大も目指しています。ぜひ、一緒に活動してみませんか。

保険加入のメリットも

高齢者クラブに入会することで、全国老人クラブ連合会独自の保険に加入することもできます。この保険は、いきいきとした活動を支え、より安全で安心な生活のために役立ちます。

グラウンドゴルフ

毎年、5〜6月ごろに「市高連グラウンドゴルフ大会」、11月ごろに「市高連グラウンドゴルフ秋季大会」を開催しています。

今年は、5月29日に市高連グラウンドゴルフ大会を開催し、80チーム、374人が参加し、団体や個人での優勝を目指しました。

11月27日には、市高連グラウンドゴルフ秋季大会の開催を予定しています。会員拡大を目標に、高齢者クラブに加入していない人も



5月の大会では、住んでいる地区を越えて交流し、たくさん笑顔の中で心地よい汗を流しました

参加することができます。高齢者クラブのことを知るができる1つの機会となっています。ぜひ、ご参加ください。

※えびの市高齢者クラブ連合会事務局への事前申し込みが必要です。

生きがい大会

毎年11月に、東部・中央・西部の3支部で「生きがい大会」を開催しています。各クラブが、健康やこれからの人生の過ごし方についての講演会、高齢者学級で練習したカラオケやレクダンスなどの発表、ビンゴ大会を行うなど、幅広く趣向を凝らした行事になっています。

同じ地区の人たちと楽しみながら交流し、自らの暮らしをより豊かなものにしていきます。令和6年度の「生きがい大会」の際には、災害募金も行い、明るい社会づくりに向けた社会貢献も行いました。



クラブ活動

高齢者クラブでは、単位クラブごとに、さまざまな活動を通して、会員同士の交流を深め、充実した暮らしにつなげています。

東部（飯野・上江）、中央（加久藤）、西部（真幸）の3つの支部の単位クラブでの活動の一部を紹介します。



東部支部 白鳥高齢者クラブ



週に3回、朝に集まって行っているグラウンドゴルフ。楽しく運動することで健康づくりにもつながります

中央支部 前松原高齢者クラブ



自治会・育成会と一緒に清掃活動。世代間交流で近所の子どもたちを知るきっかけになっています

年を重ねて遠出が難しくなっても、地域で仲間と楽しく過ごす場として高齢者クラブがあります。



出口 佐代子 会長

西部支部 下島内高齢者クラブ



紙芝居を楽しもう会やちょっとしたゲームなど、会員が笑顔になれるようにさまざまな催しを企画しています

楽しみがあることでいきいきと暮らせます。若い人との交流もあり元気をもらえています。



宮崎 和宏 会長

「孤立させず一緒に楽しく年を取ろう」を目標に、花の苗植えや新年会などで交流を深めています。



阿部 百合子 会長

高齢者学級

高齢者クラブでは、年間行事や各単位クラブなどでの活動のほかに、高齢者学級を開催しています。学級では、レクダンスや手芸、生け花、カラオケが行われ、毎月1回から2回ほど活動しています。

カラオケ大会



月に1度行われるカラオケ大会。歌好き・会話好きが集まって楽しく歌っています。90歳以上の人も元気に活動しています

Interview



えびの市
高齢者クラブ連合会
もとし 岩下 百年 会長

私は、高齢者クラブに65歳で入会しました。現在7年目です。退職してから入会するまでは、畑仕事しか楽しみがありませんでしたが、入会後は、グラウンドゴルフに花見と、人とふれあえる機会が一気に増え、とても楽しく過ごせています。住みよいまちづくりとして、カーブミラー清掃、空き缶拾いも行っていて、気持ちよく活動しています。役員のなり手不足などにより高齢者クラブが減少傾向にあるため、くなくならずに維持できるように会員拡大に力を入れています。お試して行事に参加すると加入してくれる人もとても多いので、声かけに努めていきたいと思っています。

高齢者クラブは、高齢者としての楽しみの幅が大きく広がり、生活の充実につながります。ぜひ、一緒に活動しましょう。

令和7年国勢調査を実施しています

回答はかんたん便利なインターネットで！

令和7年国勢調査を実施しています。この調査は、国内の人および世帯の実態を把握し、各種行政施策やその他の基礎資料を得ることが目的です。結果は、国や地方公共団体だけでなく、子育て支援や防災対策、企業等での利用など、私たちの身近な暮らしに使われています。



対象 令和7年10月1日現在、日本に住んでいる全ての人と世帯

回答期間 インターネット回答期間 調査票（紙）での回答期間

9/20^土 >> 10/8^水 10/1^水 >> 10/8^水

※10月8日（水）までに回答が確認できない場合は、調査員が調査票の回収に訪問します。

回答方法 9月下旬ごろから、調査員が皆さんのお宅を訪問し、調査書類を配布します。10月8日（水）までに、スマートフォンやパソコンからインターネットで回答をお願いします。※郵送での回答も可能です。スマホからの回答は、QRコードを読み取ることで簡単にログインできます。IDやパスワード（アクセスキー）の入力は不要です。

※万一、調査書類が届いていない場合や、追加の調査票が必要な場合（5人以上の世帯など）は、市企画課政策係にご連絡ください。

⚠ 国勢調査を装った詐欺にご注意を！

国勢調査では、金銭を要求することはありません。また、銀行口座の暗証番号やクレジットカード番号を聞くこともありません。調査員は、その身分を証明する「国勢調査員証」を携帯しています。不審に思うことがあれば、速やかに国勢調査実施本部にお知らせください。調査員は「専用手提げ袋」、「国勢調査員証」を身に付けています。

国勢調査全般に関するお問い合わせ

国勢調査コンタクトセンター

☎ 0570-02-5901（ナビダイヤル）

☎ 03-6628-2258（IP 電話等）

受付時間 午前9時～午後9時

チャットボットでも対応可 ▶



お問い合わせ 市企画課 政策係 ☎ 35-3712（直通）

いざ、国勢調査！

5年に一度、全員参加の統計調査

国勢調査2025

調査期日 **10.1** ^水

<https://www.kokusei2025.go.jp/>

国勢調査2025 検索



敬老のお祝い

市では、9月15日の敬老の日を前に、100歳以上の長寿者を訪問し、祝詞と敬老祝金を手渡し、長寿を祝いました。

えびの市内では、今年度、満100歳以上の人が、男性5人、女性42人の計47人です（9月1日現在）。

最高齢者は、男性が102歳の西鶴園安雄さん、女性が106歳の河野ヨシさんです（年齢は9月1日現在）。えびの市の高齢化率は45.68パーセントです（4月1日現在）。

えびの市内最高齢者



男性最高齢者

西鶴園 安雄さん（102歳 前田）



女性最高齢者

河野 ヨシさん（106歳 下大河平）

※最高齢者のお二人には、重陽の節句（菊の節句）にあわせて、市内で生産されたキクを使ったフラワーアレンジメントが西諸県花き振興会から贈呈され、長寿のお祝いに彩りを添えました。

市長メッセージ



えびの市長 村岡 隆明

敬老の日にあたり、皆さまのご長寿を心からお喜び申し上げます。

皆さまは、昭和・平成といった激動の時代を経験され、長年にわたりご家族や地域のため、そしてえびの市の発展にご尽力くださいました。

皆さまが築き上げてこられた明るく穏やかで豊かなこの社会を、これからの世代へ引き継いでいくとともに、希望あふれる未来へ向けて思いを新たにしたいところであります。

今後とも、安心して暮らせるまちづくりの施策推進に取り組んでまいりますので、より一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、ますますの長寿を重ねられ、健康と笑顔の絶えない日々が末永く続きますようお祈り申し上げます。

人事行政の運営状況

地方公務員法の規定で、地方公共団体は、人事行政をどのように運営しているかを公表することが義務付けられています。市職員の任免および職員数、給与、勤務時間、その他の勤務条件などについて、市民の皆さんにお知らせします。

1. 職員の任免および職員数に関する状況

①職員の採用・退職状況（令和6年度）

区 分	一般行政職	税務職	医師・ 歯科医師職	薬剤師・ 医療技術職	看護・ 保健職	福祉職	企業職	技能労務職	その他の 教育職
採用者数	10人						1人		1人
退職者数	14人				1人				

②職員数の推移状況（各年4月1日現在）

（単位：人）

区 分		職員数					対前年増減数				
		R3	R4	R5	R6	R7	R3	R4	R5	R6	R7
一般行政部門	議 会	5	5	5	5	5					
	総 務	71	69	69	70	69	－1	－2		＋1	－1
	税 務	16	16	16	15	15				－1	
	民 生	25	25	24	24	25			－1		1
	衛 生	18	19	18	19	18		＋1	－1	＋1	－1
	農林水産	40	40	40	41	41				＋1	
	商 工	9	9	9	10	10				＋1	
	土 木	23.	23	22	22	22	＋2		－1		
	小 計	207	206	203	206	205	＋1	－1	－3	＋3	－1
特別行政部門	教 育	20	21	23	22	22		＋1	＋2	－1	
	小 計	20	21	23	22	22		＋1	＋2	－1	
公営企業等 会計部門	水 道	9	9	9	9	8					－1
	病 院	41	42	41	42	43		＋1	－1	＋1	1
	そ の 他	24	24	25	24	22			＋1	－1	－2
	小 計	74	75	75	75	73		＋1	±0	±0	－2
合 計		301	302	301	303	300	＋1	＋1	－1	＋2	－3

2. 職員の給与の状況

①職員給与と費の状況（令和7年度普通会計当初予算）

職員数（A）	給与費				1人当たり給与費 （B／A）
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	合計（B）	
233人	927,077千円	133,568千円	393,689千円	1,454,334千円	6,242千円

（注）1.市長、副市長および教育長は除きます。 2.職員手当には、退職手当は含みません。

②職員の初任給の状況（令和7年4月1日現在）

区 分	えびの市	国
一般行政職	大学卒	220,000円
	高校卒	188,000円

③職員の平均年齢、平均給料月額状況（令和7年4月1日現在）

区 分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	大学卒	42.1歳
	高校卒	39.3歳

④一般行政職職員の級別職員数の状況（令和7年4月1日現在）

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級
標準的な 職務内容	主事 技師	主事 主事技師	主任主事 主任技師	係長 主査	課長補佐	課長
職員数	29人	36人	35人	66人	30人	24人
構成比	13.2%	16.4%	15.9%	30.0%	13.6%	10.9%

（注）標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

⑤主な職員手当の状況（令和7年4月1日現在）

手当名	えびの市	国															
扶養手当 (月額)	配偶者 3,000 円	本市と同じ															
	子 1 人につき 11,500 円																
	父母等 1 人につき 6,500 円																
	特定期間加算 (満 16 歳～満 22 歳) 1 人につき 5,000 円																
住居手当 (月額)	借家・借間 (最高限度額：28,000 円) ・家賃 16,001 円以上 27,000 円以下 家賃額－ 16,000 円を支給 ・家賃 27,001 円以上 (家賃額－ 27,000 円) × 1/2 + 11,000 円を支給	本市と同じ															
通勤手当 (月額)	交通機関利用者 支給限度額 150,000 円	本市と同じ															
	交通用具利用者 使用距離に応じて 3,500 円～ 24,500 円	使用距離に 応じて 2,000 円～ 31,600 円															
期末勤勉 手当	<table><tr><th></th><th>期末手当</th><th>勤勉手当</th></tr><tr><td>6 月期</td><td>1.25 月</td><td>1.05 月</td></tr><tr><td>12 月期</td><td>1.25 月</td><td>1.05 月</td></tr><tr><td>計</td><td>2.50 月</td><td>2.10 月</td></tr></table> (加算措置) 職制上の段階等による加算措置あり		期末手当	勤勉手当	6 月期	1.25 月	1.05 月	12 月期	1.25 月	1.05 月	計	2.50 月	2.10 月	本市と同じ			
	期末手当	勤勉手当															
6 月期	1.25 月	1.05 月															
12 月期	1.25 月	1.05 月															
計	2.50 月	2.10 月															
退職手当	<table><tr><th></th><th>自己都合</th><th>勤奨・定年</th></tr><tr><td>勤続 20 年</td><td>19.6695 月分</td><td>24.586875 月分</td></tr><tr><td>勤続 25 年</td><td>28.0395 月分</td><td>33.27075 月分</td></tr><tr><td>勤続 35 年</td><td>39.7575 月分</td><td>47.709 月分</td></tr><tr><td>最高限度</td><td>47.709 月分</td><td>47.709 月分</td></tr></table> (その他の加算措置) 定年前早期退職特例措置 2～ 20%加算		自己都合	勤奨・定年	勤続 20 年	19.6695 月分	24.586875 月分	勤続 25 年	28.0395 月分	33.27075 月分	勤続 35 年	39.7575 月分	47.709 月分	最高限度	47.709 月分	47.709 月分	本市と同じ 定年前早期退職 特例措置 2～ 45%加算
	自己都合	勤奨・定年															
勤続 20 年	19.6695 月分	24.586875 月分															
勤続 25 年	28.0395 月分	33.27075 月分															
勤続 35 年	39.7575 月分	47.709 月分															
最高限度	47.709 月分	47.709 月分															

⑥特別職の給料等の状況（令和7年4月1日現在）

区 分	給料等月額	期末手当支給割合
給料	市 長	772,000円
	副市長	616,000円
	教育長	557,000円
報酬	議 長	357,000円
	副議長	315,000円
	議 員	304,000円

3. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

①勤務時間等の状況

勤務時間の割り振り			
始業時間	終業時間	休憩時間	週休日
午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時	土曜・日曜

国民の祝日と年末年始の期間（12月29日から翌年1月3日）は、休日として勤務を要しない日となっています。

②休暇等の状況

職員の休暇には、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇、介護休暇、介護時間、組合休暇があります。

4. 職員の休業に関する状況

職員の休業制度には、育児休業があり、令和6年度は男性3人、女性3人が取得しました。

5. 職員の分限および懲戒処分状況

①分限処分の状況（令和6年度）

区分	免職	降任	休職
分限	0人	0人	12人

②懲戒処分の状況（令和6年度）

区分	免職	停職	減給	戒告
懲戒	0人	0人	1人	1人

6. 職員のサービスの状況

職員には、地方公務員法第30条に「全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、かつ、職務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれに専念しなければならない」と、サービスの根本基準が定められています。職員は、これらの法令およびサービス規程などを遵守し、職務を遂行しています。

7. 職員の研修の状況

市では、行政課題解決と一層の発展を担うための人材を育成するための研修を実施しています。令和6年度においては、派遣研修を261人、市単独研修を859人の職員が受講しています。

8. 職員の福祉および利益の保護の状況

①厚生福利制度

職員は、職員またはその被扶養者の病気・負傷・出産・死亡・災害等に関して適切な給付を行うための相互救済を目的とする共済制度（宮崎県市町村職員共済組合）に加入しています。また、互助組織である職員厚生会による体育レクリエーション事業などを通じて職員相互の親睦を図り、健康で明るい職場づくりに努めています。

②公務災害補償制度

職員が、公務上または公務のための通勤途上に、負傷・疾病・死亡等の災害を受けた場合、地方公務員災害補償基金より一定の補償が行われます。

③利益保護制度

職員は、地方公務員法の定めで、給与・勤務時間その他の勤務条件に関し、公平委員会に対して地方公共団体の当局により適当な措置がとられるべきことを要求できます。また、懲戒処分など、自己に不利益な処分を受けた場合、公平委員会に対して審査請求を行うことができます。

■公平委員会の業務の状況報告

①勤務条件に関する措置の要求の状況

令和6年度に、措置の要求はありませんでした。

②不利益処分に関する審査請求の状況

令和6年度に、審査請求はありませんでした。

■問い合わせ先

市総務課 人事係

☎ 35-3711（直通）

※詳しい内容は、市ホームページでも公表しています。

〈URL〉<https://www.city.ebino.lg.jp/>

市役所からのお知らせ

Pick up information

令和6年9月から運行している「つばめエアポートライナー（人吉市内～道の駅えびの～鹿児島空港）」の乗車予約は、これまでウェブ予約のみでしたが、市民の皆さんの利便性向上を目的に、道の駅えびの発・鹿児島空港行きのみ、8月22日から電話予約も開始しました。乗車を希望する人は、電話、またはウェブでの事前予約が必要です。次のいずれかの方法で予約してください。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

■電話予約（道の駅えびの↓鹿児島空港）

【予約方法】 つばめ交通株式会社 に電話して予約してください。

【予約先】 つばめ交通株式会社
☎ 0966・22・5115
（平日・午前9時～午後5時）

【支払い・乗車券受け取り】

予約後、乗車日前日の正午までに、アウトドアステーションえびので運賃をお支払いください。その場で乗車券をお渡しします。※ご不明な点はアウトドアステーションえびのにお問い合わせてください。

◎料金（片道）

（1人当たりの税込金額）

区間	道の駅えびの ～鹿児島空港	人吉市内 ～鹿児島空港
大人	2,500円	3,000円
小学生以下	1,250円	1,500円



予約サイト

■ウェブ予約

【予約方法】 スマートフォンからつばめエアポートライナー予約サイトに進んで、予約してください。

※左のQRコードから予約サイトを確認できます。

【注意事項】

- ・料金のお支払いは、クレジットカードのみです。
- ・予約期間は、乗車日の30日前から前日の正午までです。

◎時刻表

人吉・えびの発 ▶ 鹿児島空港行き

場所	人吉市内（中林営業所）発	道の駅えびの	鹿児島空港 着
乗降車	乗車のみ	乗車のみ	降車のみ
時間	午前5時12分	午前5時55分	午前6時30分
	午前6時32分	午前7時15分	午前7時50分
	午前8時47分	午前9時30分	午前10時5分分
	午前11時2分	午前11時45分	午後0時20分
	午後0時42分	午後1時25分	午後2時
	午後2時27分	午後3時10分	午後3時45分
	午後4時42分	午後5時25分	午後6時

鹿児島空港発 ▶ えびの・人吉行き

場所	鹿児島空港 発	道の駅えびの	人吉市内（中林営業所）着
乗降車	乗車のみ	降車のみ	降車のみ
時間	午前8時50分	午前9時25分	午前10時8分
	午前10時30分	午後11時5分	午前11時48分
	午後0時45分	午後1時20分	午後2時3分
	午後2時30分	午後3時5分	午後3時48分
	午後4時25分	午後5時	午後5時43分
	午後7時	午後7時35分	午後8時18分
	午後9時30分	午後10時5分	午後10時48分

交通

つばめエアポートライナーの電話予約が可能に

問 市企画課政策係 ☎ 35・3712（直通）
アウトドアステーションえびの ☎ 48・7650

えびの市起業支援センター



えびの市起業支援センターでは、起業家の誘致等を行い、その経済活動により地域経済の活性化を目的とし、創業支援や起業家育成、そして各事業者の相談対応に重点的に取り組んでいます。実際に同センターで経営面のサポートを受けた事業者をご紹介します。

File.13



遠くから見ると絵画、近くで見ると文字で構成された作品です

アート制作の場を探して、カフェやコワーキングスペース巡りをしているときに、起業支援センター（以下、エービックという）のパンフレットを見つけ、見学したことが利用するきっかけです。

今年の5月からオフィススペースに入居し、会社勤務の傍ら月に2〜4回A-Iを使った活字アートの制作活動を行っています。活動の場としての利用のほか、マネージャーに著作権や販路拡大について相談し、入居してまもなく、ハンドメイドサイトで自分の店舗を持つことができました。マネージャーが、相談した内容の解決に迅速に対応して



ハンドメイドサイトEtsy内の「Atelier Stepwise」という店舗で作品を販売しています

くださるので、1年近く停滞していた事業がかなりのスピードで進みました。また、月1回行われている宮崎県よろず支援拠点の相談会で、講師からデザインのアドバイスをもらうことができ、とても勉強になっています。今後もエービックを利用しながら、作品数を増やすとともに、販路を拡大していきたいと考えています。



活字アート作家

池上 貴弘さん

事業内容

●アート制作



インキュベーションマネージャーと事務員が常駐しています



16室あるオフィススペースは、パーティションで区切られています



施設内で会議を行うことができます。専用のWi-Fiも完備されています

起業支援センターでできること

- 1 いつでも相談できる人がいます。
- 2 資金調達を後押しする仕組みが整っています。
- 3 共に成長できる仲間がいます。
- 4 テレワーク・ワーケーション、小会議、打ち合わせ等ができます。

費用について

オフィス使用料 1カ月…8,000円（午前8時～午後6時）
コワーキングスペース使用料 3時間…200円 1日…400円 ※誰でも利用できます。
付属設備等 パソコン 1日…500円

お問い合わせ えびの市起業支援センター ☎ 27-3077

HPはこちら

<http://ebino-shien.com/>



MAP



えびの市大字永山1182番地1

市役所からのお知らせ

Pick up information

8月2日、市文化センターで「令和7年度まちづくり実践報告会」が行われました。同報告会では、令和6年度えびの市ぶらんど21市民団体活動助成金を活用した、えびのREVIEW、asuboya（あすばや）、Yaddo（ヤッド）、ライトえびの4団体が報告しました。

えびのREVIEWは、過疎化・少子高齢化の影響による深刻な人手不足を解消し、地域力の維持につなげる活動をしています。令和6年度は、旧加久藤小学校尾八重野分校を活用したイベントを開催しました。梅北輝代表は、『おべの文化祭』では、農と音楽をテーマにイベントを運営し、世代を超えた楽しい交流になりました。人と人をつなぐ、多様な価値を生み出していく活動になりました」と報告しました。

asuboyaは、イベントを通じて、県内外から集客を図り、地域活性化や交流促進につなげる活動をしています。宮地圭子代表は、「えびの市を知ってもらい、元気なまちにしたい」と思い、地域

の魅力発信を行いました。ワークショップを通じて、飯野高校生や出店者などの新しい交流の場が創出できました」と報告しました。

Yaddoは、えびの市の地域資源を活用した食のイベントを企画することで地域の魅力を発信し、関係人口の創出と地域経済を活性化させる活動をしています。立久井友文代表は、「昨年に引き続き、えびの産ヒノヒカリをメインとした『お米クエストII』を開催しました。今回は、県内の米どころを招き、お米のふるまいを行い、約3400人が来場し、まちを盛り上げることができました」と報告しました。

ライトえびのは、さまざまなイベントを開催して、元気なまちづくりやキャリア教育支援につなげる活動をしています。岡園和也代表は、「宮崎大学と協力した熱気球体験や、グローカーリーダーズサミットなど、飯野高校生のキャリア教育支援に携わること、新たな視点でえびの市の課題を捉え、とてもいい学びの機会になりました」と報告しました。



実施したワークショップの報告をする宮地代表（写真左）



おべの文化祭の活動を報告する梅北代表



キャリア教育支援について報告する岡園代表



お米クエストIIの成果を報告する立久井代表

協働

まちづくり実践報告会

問 市民協働課 市民協働係 ☎35・1118（直通）

市役所からのお知らせ

Pick up information

防災

市民の安全・安心のために 消防車両を更新

問 市基地・防災対策課 基地・防災対策係 ☎35・1119（直通）

えびの市消防団第3分団第1部（京町・上向江）の消防車両が更新され、8月1日に市役所で引渡式が行われました。

更新された消防車両は、消防ポンプ自動車です。導入費用の一部に防衛省の令和6年度霧島演習場等周辺消防施設設置事業補助金を活用して更新されました。導入費用は2915万円です。

市では、消防団の消防車両を順次更新しています。



更新された消防車両

引渡式で、えびの市消防団の川野俊二団長は、「近年大規模災害等も増えているので、防災防火活動をはじめ、各種訓練などで消防技術の向上にお一層努めます」とあいさつしました。

第3分団第1部の宮口将太郎長は、「市から貸与された消防車両ですので、大切に扱いながら団員の力を合わせて、市民の安全を守ってまいります」と話していました。

健康

運動は血圧を下げる

問 市健康保険課 市民健康係 ☎35・1116（直通）

ウォーキングや早歩き、ジョギングなどの有酸素運動は、血圧を正常に維持する効果があり、高血圧を予防・改善させるといわれています。継続的に運動することは、高血圧だけでなく、脂質異常症や糖尿病などの生活習慣病の予防・改善にも効果があり、心疾患や脳卒中の発症リスクも低下します。

運動の強さは、会話ができればくらいの「楽」や「ややきつい程度」がおすすめです。また、朝起きてから数時間は血圧が上昇する時間帯です。朝に運動する場合は、水分を補給し、ゆったりとした軽いウォーキングがおすすめです。家庭で血圧を測定して、高い場合は注意が必要です。

有酸素運動をする時間を作るのが難しい人は、駐車場まで車を遠くに止めて歩く、エレベーターではなく階段を使うなどの日常生活の中で、体を動かすことも有効です。成人は、1日60分以上体を動かし（目安は8000歩以上）、高齢者は、1日40分以上体を動かし（目安は6000歩以上）ことが推奨されています。

まずは、軽めの運動から始め、無理せず自分に合った方法を見つけ、運動を日々の生活に取り入れてみましょう。家族や友人、職場の仲間と会話しながら汗ばむ程度の運動もおすすめです。ただし、高血圧や心臓の病気がある人、薬を内服している人などは、運動を始める前に必ず主治医に相談してください。

■青空ウォーキング教室（第2弾）

市では、青空ウォーキング教室を開催します。詳しくは、市健康保険課市民健康係にお問い合わせください。

【開催日】10月26日（日）
【時間】午前9時30分～午前11時30分
【場所】永山運動公園
※申し込みが必要です。



6月に実施したウォーキング教室

市役所からのお知らせ

Pick up information



南方神社での太鼓踊りの奉納

7月17日、太鼓方とかね方による勇壮活発な踊りが特徴で、えびの市を代表する民俗芸能のひとつである「西長江浦太鼓踊り」が、市指定無形民俗文化財に指定されました。

この踊りは、由来は諸説ありますが、450年以上にわたる伝統を有するといわれ、毎年、西長江浦の南方神社例大祭で踊りの奉納が行われてきました。

文化

西長江浦太鼓踊りが市指定無形民俗文化財に

問 市社会教育課文化係 ☎35・2268（課直通）



根岸裕孝委員長から外部評価結果が提出されました



村岡隆明市長と委員が意見交換を行いました

8月19日、市役所で、えびの市政策検証委員会から村岡隆明市長に、市の重点施策に対する外部評価結果が提出されました。これは、積極的な市民参画の促進などを目的とした政策検証委員会に、市の重点施策を外部の視点から評価・検証してもらい、その評価結果が提出されたものです。市では、市長選挙における公約を重点施策として掲げ、目標達成のため、各分野で施策を実施しています。

政策検証委員会は、市内の団体などから推薦を受けた市民や大学教授など、7人で構成され、委員会を5月から3回実施しています。「令和6年度に取り組んだ重点施策の達成度」、「取り組んだ内容や目標は適切だったか」など、評価・検証がされました。今回の外部評価結果は、今後、施策・事業の改善に役立てていきます。評価結果は、市ホームページで閲覧できます。

政策

市政策検証委員会による重点施策外部評価結果の提出

問 市企画課政策係 ☎35・3712（直通）

防災

硫黄山噴火を想定した火山防災訓練を実施

問 市基地・防災対策課基地・防災対策係 ☎35・1119（直通）

8月26日、えびの高原と市役所で、「令和7年度えびの高原（硫黄山）火山防災訓練」が実施されました。

これは、えびの高原自主防災組織を主体に硫黄山噴火を想定した火山防災訓練を実施するとともに、市の情報連絡本部をはじめ、県や近隣市町、関係機関との連携を推進し、火山防災対応能力の向上を図るために行われたもので、関係機関約50人が参加しました。



えびの高原ホテルで最終的な避難者の確認・報告



機能別訓練として AED や救急法の講習会を実施

福祉

毎年9月23日は手話の日・手話言語の国際デー

問 市福祉課障がい福祉係 ☎35・1115（課直通）

毎年9月23日は、「手話の日・手話言語の国際デー」です。6月25日に「手話に関する施策の推進に関する法律（手話施策推進法）」が施行され、9月23日を「手話の日」とすることが明記されました。

手話施策推進法には、手話が重要な意思疎通の手段であると位置付けられ、手話を使って暮らせる環境の整備等を基本的施策として定め、国や自治体の責務であることも明記されています。

手話言語の国際デーは、平成29年12月19日に国連総会で決議されました。決議文では、手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう、国連加盟国が社会全体で手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進することとされています。

「国際ろう者週間」は、WFD（世界ろう者連盟）主導で、昭和33年9月にイタリアのローマで始まりました。WFDの最初の世界会議が開催された月を記念して、9月の最後の1週間（月曜～日曜）を「国際ろう者週間」としています。



国際ろう週間ロゴ



手話言語国際デーロゴ

8/1 飯野小中高合同こどもサミット
「防災×未来アクション」



多様な視点から防災を考える

飯野高校で「こどもサミット『防災×未来アクション』」が実施されました。これは、防災を自分事と捉え多様な視点で考えることや、小・中・高の協働で世代間の気付きを探るため、飯野地区小中高一貫教育実行委員会が開催したものです。

同サミットには、飯野小中高生のほか、海外日本人学校の生徒ら約40人が参加し、文化の違いなどの視点から、防災について考えました。

8/2・3 ヴィアマテラス宮崎キャンプinえびの



スポーツで地域を活性化

永山運動公園で「ヴィアマテラス宮崎」が合宿を行い、選手20人が参加しました。これは、スポーツでの地域活性化につなげようと、えびの市観光協会が開催したものです。

2日には、小・中学生約40人を対象に、サッカー教室が行われ、パスやドリブルの練習、選手とのミニゲームなどを行いました。

参加者は、「教えてもらったことを今後生かしていきたいです」と話していました。

7/28 農業委員等への女性の積極的な登用に関する要請活動



性別にかかわらない社会を目指す

宮崎県農業会議の福井芳利会長とみやざき農業委員会女性ネットワークの後藤ミホ会長が、市長と市議会議長に対して、農業委員と農地利用最適化推進委員への女性の積極的な登用に関する要請活動を行いました。

これは、改正農業委員会法などを背景に、女性ならではの感性と視点を生かした行動力のある女性を農業委員等に登用し、性別にかかわらない社会実現を推進するため要請したものです。

7/31 加久藤中学校空手部・テニス部
県中学校総合体育大会入賞報告



九州大会出場を報告

加久藤中学校の空手部と硬式テニス部が、令和7年度宮崎県中学校総合体育大会で上位に入賞したことを市長と教育長に報告しました。

空手部は、同中3年の梶原しずくさんが個人「形」で女子個人総合1位に入賞し、熊本県で行われた九州大会に出場しました。

テニス部は、男子団体で1位、男子ダブルで3位に入賞し、佐賀県で行われた九州大会に出場しました。

飯野高等学校創立60周年 普通科の進化版“みらい探究科”に変わります

市内唯一の県立高校である飯野高等学校（以下、飯野高校という）は、地域に密着した学習や活動を行いながら、全国卒での生徒募集や文部科学省指定のDXハイスクールとしてICTを活用した学びを行うなど、活動の幅を広げています。令和8年度からは、学科名を「普通科」から「みらい探究科」へと変更し、新たな学びを生み出していきます。

みらい探究科＝普通科＋探究！

知識を超えて「新たな価値を生み出す力」を育む
「論理力と発信力を育み、多様化する大学入試に対応」

● 総合的な探究の時間が増加

総合的な探究の時間を軸としたカリキュラムで、各教科との行き来により学びを深化させます。また、1日かけて探究活動を行う「超探究の日」等を実施することで、「創造的企画力」、「コミュニケーション能力」、「デジタル活用能力」等を養成します。

● グローカルに活躍する人材育成

教室を飛び出し、探究活動や越境体験などの実践で、学んだ知識を自分で動き、形にする力を養い、地域と世界で課題解決に挑む人材を育てます。



探究の時間に行われた中華医事科技大学（台湾）との交流授業

コース制からLab（ラボ）制に！

「みらい探究科では、教わる学びから自分で探究する学びへ。
ラボ制を通じて一人一人の可能性を伸ばし、挑戦する力と実践力を育てます」

□ 共働 Action Lab

毎週水曜の午後に校外に出て学びます。さまざまな事業所等の現場で、自分の決めた課題に向かい地域の皆さん（地域の大人や大学）と協働しながら実践することで、未来を創造する力を育みます。地域貢献活動で総合的な人間力を養い、さまざまな進路を実現させます。

□ 共創 Quest Lab

地域や社会におけるさまざまな課題について、自らプロジェクトを立ち上げて、地域を越えたグローバルな視点で考え、実践まで行います。さらに、その学びを充実した学習環境で、教科学習にも結び付け、社会を生き抜く力を身に付けていきます。

生徒の声

「やってみたら分かる！この学びの価値」



山下 世愛さん
普通科 総合コース
（2年・加久藤中出身）

ボランティア活動や学校生活で、地域と深く関わるからこそ得られる発見や、将来どのように地域社会に貢献できるのかを考えるきっかけを見つけることができました。地域の皆さんの協力や支援のおかげで、普段の生活では体験できない貴重な学びを得ています。活動の中で失敗もありましたが、それをマイナスではなく経験の一部として捉え、成長につながられるようになりました。今後も「飯野高校だからこそできる」学びやボランティア活動に積極的に挑戦し、自分の将来に結びつけながら、地域や社会に貢献していきたいです。

学校生活での一番大きな学びとなったのがマレーシアでの越境体験です。現地の高校生と1週間生活を共にし、多文化に触れる貴重な時間を過ごしました。すべてが英語でのやり取りで苦労しましたが、「自分を変えられるのは自分だけだ」と覚悟を決め、積極的に話しかけるようにしました。今でもSNSでつながっていて、交流が続く友人もできました。日本では得られない経験を重ねることで、自分の人生観が大きく広がりました。飯野高校での学びは、挑戦する勇気と新しい世界への扉を開いてくれるものだと感じています。



齋藤 理玖斗さん
普通科 探究コース
（2年・真幸中出身）

8/20 えびの市戦没者追悼式



戦没者の冥福と平和を願う

市文化センターで「令和7年度えびの市戦没者追悼式」が行われました。式には、遺族など163人が参加し、戦没者の慰霊を行いました。式典では、戦没者の冥福と世界恒久平和を願って、参加者全員で黙とうを行った後、遺族の代表者などが献花を行いました。

また、岡元小学校6年の藤嶋翔磨さんと上江中学校3年の庄村由愛さんが平和への誓いを述べました。

8/11 山の日霧島えびの高原まるごとミュージアム



えびの高原で涼しい夏の1日に

えびの高原足湯の駅で「山の日霧島えびの高原まるごとミュージアム」が行われました。これは、山の日に合わせて、山に触れて霧島錦江湾国立公園えびの高原の魅力を感じてもらおうと行われたものです。

天候により規模縮小での開催になりましたが、訪れた人たちは、山の日限定のコースをe-bikeで走ったり、丸太でコースターを作ったりと、催しを楽しみました。

8/29 飯野高校生活文化科ファッションショー



自作の華やかな衣装を披露

市文化センターで、飯野高校生活文化科3年生によるファッションショーが行われました。これは、文化祭で毎年行われているもので、同科の生徒が夏休みに制作したドレスなどを着用してファッションショーを行うものです。

同科3年の井料緋里さんは、「百花繚乱をテーマに、クラスが1つになって3年間の集大成を披露し、皆が咲き乱れることができ悔いのないステージになりました」と話しました。

8/17 「かつ」まちづくり夏休み子ども魚釣り体験



魚釣りで夏休みを満喫

浜川原湧水公園で『「かつ」まちづくり夏休み子ども魚釣り体験』が行われました。これは、子どもの居場所づくりや地域交流の一環として、子どもたちに魚釣りを体験してもらおうと、加久藤まちづくり協議会が東長江浦上地区の協力のもと実施しました。

加久藤小学校の児童44人とその保護者が参加しました。ニジマス釣りやつかみ取りで、親子が触れ合い笑顔であふれていました。

8/4・5 いいのサマースクール



教える喜び・分かる喜びを体験

飯野高校で「いいのサマースクール」が実施されました。これは、互いの学習意欲向上につなげることを目的に、飯野中学校と飯野高校の生徒が、飯野小学校の児童に学習指導を行ったものです。2日間で、小学生62人、中学生11人、高校生22人が参加し、中高生が小学生の夏休みの宿題の個別指導や丸付けを行いました。

小学生は楽しく勉強し、中高生は教える喜びを学びました。

8/2・3 全国高校生マイプロジェクト南九州カイギ2025



自分のやってみたいを探す

飯野高校で「全国高校生マイプロジェクト南九州カイギ2025」が行われました。これは、全国の高校生が自身で立ち上げたプロジェクトに取り組み、その成果を発表する全国高校生マイプロジェクトアワードに向けて合宿を行ったものです。

県内の高校生や海外日本人学校の生徒ら22人が参加し、多様な価値観を共有し合い、自分の好きや課題を探りました。

8/8 オレンジロバストラップを作って認知症を知ろう



楽しみながら認知症を学ぶ

市文化センターで「オレンジロバストラップを作って認知症を知ろう」が行われました。これは、子どもたちに認知症について学んでもらおうと行われたものです。オレンジのロバ隊長は、認知症啓発のシンボルキャラクターです。

イベントには、市内の小学生など約30人が参加し、市民図書館による認知症に関する絵本の読み聞かせの後、思い思いのオリジナルストラップを作りました。

8/4 飯野中学校陸上部・えびの新体操クラブ県中学校総合体育大会入賞報告



県大会での成績を報告

飯野中学校の陸上部とえびの新体操クラブが、令和7年度宮崎県中学校総合体育大会で上位に入賞したことを市長と教育長に報告しました。

陸上部は、同中3年の徳満星之介さんが男子共通砲丸投げで1位に入賞し、鹿児島県で行われた九州大会に出場しました。

えびの新体操クラブは、団体で1位に入賞し、沖縄県で行われた九州大会に出場しました。

JAバンクを名乗る不審メールに注意



本物そっくりのフィッシングサイト（偽サイト）が確認されています。偽サイトに誘導され、お金を不正送金されるなどの被害が発生しています。

JAバンクからのメールで、口座番号や暗証番号などを入力するサイトに誘導することは、絶対にありません。

タイトルが「重要」、「取引を制限」など、不審なメールは無視し、記載されているURLには絶対にアクセスしないでください。内容を確認するときは公式のサイトやアプリを利用しましょう。

8月の交通事故発生状況	人 身 物 件	3件	本年累計	17件
		29件	本年累計	220件

暑さに引き続き注意を



近年、酷暑による熱中症への対策が重要になっています。高齢者は、暑さを感じにくくなり、体の水分量の減少から脱水になりやすくなっています。また、持病や処方薬の影響もあるので、特に注意が必要です。

まずは、小まめな水分補給をしましょう。次に、適度にエアコンを使用し、涼しい場所で休息を取りましょう。そして、服装も工夫し、軽い素材や通気性の良い服を選びましょう。

これらの対策で、熱中症のリスクを減らし、健康に過ごしましょう。

8月の活動状況 [えびの消防署管内]	火 災 救 急	0件	本年累計	7件
		81件	本年累計	682件



返礼品の魅力をもっと身近に

約1年ぶりの活動報告になります。現在、地域おこし協力隊として、「株式会社えびの」に勤務し、ふるさと納税業務を担当している日高です。

前回は、デザインを通して返礼品の魅力をどのように伝えていきたいかという思いを伝えましたが、今回はこの一年間の取り組みを紹介します。

この一年間は、主に返礼品の魅力をより伝えられるよう、既存の返礼品の見せ方のブラッシ

ユアアップに取り組んできました。ブラッシュアップするために競合する返礼品の画像のデザイン、内容を調べて分析・資料化し、その上で本市の返礼品の画像制作を行っています。

ただ真似をするのではなく、生産者の皆さんが描くブランドイメージや個性を意識しています。これらを積極的にデザインに反映することで、寄付者の皆さんに、「お得だから」だけでなく、生産に携わる人やえびの

市の風景をイメージさせて興味を持ってもらえるよう、直感的な部分についても工夫しています。

日々の業務と並行して進めているため、改善にはまだまだ時間がかかりますが、今後も分析・制作・検証を重ねながら、返礼品の魅力さをさらに引き出せるよう努めていきます。

文：日高未来隊員



詐欺広告にご注意ください

YouTubeで見かける詐欺広告、特に「簡単に稼げる」といった内容で、怪しいサイトに誘導する広告が問題視されています。こうした手口は、やってみたいと思わせて、仕事のマニュアルを購入させたり、有料の指導コースを契約させたりしてお金を支払わせることが本来の目的です。

「稼げなければ全額返金します」といった「返金保証」をうたっていることもあります。

相手に返金を請求しても連絡が取れず、結局返金されないといった場合もあります。

また、表示されたURLをクリックして別のウェブサイトに移動すると、「ウイルスに感染しました」、「セキュリティの警告」と表示され、料金の支払いや有料のソフトウェアを勧められるパターンもあります。

これらの請求を支払ったり、ソフトウェアを購入したりする必要はありません。慌ててお金を支払ってしまわないように注意しましょう。

YouTubeで詐欺広告を見かけた場合は、それを報告することが出来ます。報告することで、YouTube側に詐欺広告が認識され、広告が取り下げられることがあります。

少しでも不安・不明な点があれば、全国共通消費者ホットライン「188（いやや）」にご相談ください。

消費者ホットライン
☎188（局番なし）

文：市民環境課生活環境係



「聞こえ」を守って、豊かな毎日を

「最近、聞き間違いが増えた」、「高い音が聞こえにくい」。そんな変化に気付いていませんか？それは、聞こえ方が変わり始めたサインかもしれません。

聴力が低下すると、生活に必要な音が聞こえなくなり、危険を察知する能力が落ちるなど、社会生活に影響が出ることがあります。また、聞こえにくいことから会話がおっくうになり、人との交流が減ると、認知機能の低下やフレイル（心身が衰え

た状態）に進行する可能性があります。

聴力の低下は、本人や周囲が気付きにくいので、放置されがちです。「年のせい」と片付けられ、なかなか専門医に相談する機会がありません。しかし、聞こえの変化に早く気付き、適切な治療をすることで、多くの情報が耳に届き、心豊かな生活を送ることにつながります。

もし、次の症状に一つでも当てはまれば、聞こえが低下して

いる可能性があります。

- ・会話がうまく聞き取れない
- ・電話で話す声が大きくなった
- ・着信音やインターホンの音がよく聞こえない
- ・騒がしいところで会話が聞き取りづらい
- ・よく耳鳴りがする

耳に優しい生活を心掛け、少しでも聞こえに変化を感じたら、最寄りの耳鼻咽喉科に相談してみましょう。早期の発見と適切なケアが、聞こえとあなたの未来を守ります。

文：市地域包括支援センター



スマホ教室を開催します

市と株式会社NTTドコモは、スマホ教室を開催します。スマートフォンをお持ちでない人も参加できます。スマートフォンを体験してみたい人は、ぜひ、お気軽にご参加ください。

【開設日】		
期日	時間	講師（携帯電話事業者）
10月15日（水）	① 10：00～11：00	NTT ドコモ
	② 13：00～14：00	

【場所】飯野地区コミュニティセンター
【内容】スマートフォンの使い方教室、相談など
【参加費】無料
【定員】10人程度
【持ってくるもの】お持ちの人は、スマートフォン
【申込方法】市企画課情報係に電話でお申し込みください。教室には、携帯電話事業者を問わず参加できます。
【注意事項】申し込み状況によっては、中止となる場合があります。

申・問市企画課 情報係
☎35-3714（直通）

携帯電話臨時ショップを開設します

市と株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社の携帯電話事業者3社は、えびの市内における携帯電話サービスのサポートなどを確保するために、携帯電話臨時ショップを開設しています。

携帯電話事業者	日程	担当ショップ・連絡先
ドコモの日	10月23日（木） 24日（金）	ドコモショップ 小林駅前店 ☎24-5252

※予約ができます。各担当ショップに電話でお申し込みください。
【場所】えびの駅

【開設時間】午前10時～午後4時
【サービス内容】携帯電話の機種・契約変更や新規契約、乗り換え、機器操作に伴う相談など
問市企画課 情報係
☎35-3714（直通）

「働きたい」女性を応援！ テレワーク入門セミナー

市では、女性の未来への一歩を踏み出すきっかけづくりとして、『働きたい』女性を応援！テレワーク入門セミナーを開催します。

就職・再就職を考えているけど、「ブランクがあるから」、「子育て中だから」と諦めていませんか。時間や場所を選ばず、自分のライフスタイルに合わせて働けるテレワーク。事例や活躍するポイント、現役ワーカーのリアルな体験談を話します。

「あなたに合った働き方」のヒントを見つけてみませんか？

【開催日】11月6日（木）
【時間】午前10時～正午
【場所】市起業支援センター（E-Bic（エービック））
※駐車場は、市役所駐車場をご利用ください。
【対象】市内在住の女性 ※年齢や就業・無業は問いません。
【参加方法】会場またはオンライン（Zoom）
【定員（会場）】20人 ※先着順
【参加費】無料
【申込期限】10月30日（木）
【申込方法】申し込みフォーム（<https://forms.office.com/r/JEac1p1Js6>）からお申し込みください。※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

問みらい株式会社（運営事務局）
☎0969-24-8775
問市観光商工課 商工係
☎35-3728（直通）



図書館へ行こう！

■子ども向け土曜シネマ

子ども向けの上映会を開催します。子どもたちに人気のある話を選びました！参加は無料です。お気軽にご参加ください。

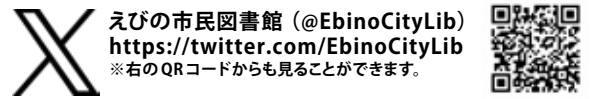
- 開催日＝10月18日（土）
- 時間＝午後1時30分～
- 場所＝図書館 学習室
- 内容＝「ざんねんないきもの事典」（1時間31分）
- 定員＝20人

■読書感想文・感想画展示

市内の小・中学生、高校生が一生懸命描いた感想文・感想画を展示しています。どれも素敵で、子どもたちの感性を感じられる作品となっています。ぜひ、ご覧ください。
●開催日＝10月30日（木）～11月24日（月）
●場所＝図書館

■えびの市電子図書館

えびの市電子図書館では、毎月1日に新刊を購入し、一般書から児童書まで幅広く入荷しています。使い方もわかりやすいので、お気軽に図書館にお問い合わせください。



えびの市民図書館

☎35-0242 <https://www.ebino-library.com/>
開館時間 火曜～土曜／午前9時～午後7時
日曜・祝日／午前9時～午後5時
休 館 日 毎週月曜日（祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日）

おすすめの冊



人間やめて、 動物になってみた

澤田トラジ 著
今泉忠明 監
（高橋書店）



昭和100年 今日は何の日

河出書房新社編集部 編
（河出書房新社）

ブックランド号 運行スケジュール

運行場所（ルート）	運行日（10月）	時 間
岡元小学校→さくら苑	8日（水）、 22日（水）	13:15～15:15
上江小中学校→Aコープかくとう店 →加久藤地区体育館	9日（木）、 23日（木）	12:45～16:30
飯野地区コミュニティセンター	10日（金）、 24日（金）	14:50～15:15
真幸地区体育館	1日（水）、15日（水）、 29日（水）	15:25～15:50
飯野出張所→自衛隊官舎	3日（金）、17日（金）、 31日（金）	15:25～16:30

■俳句
天高し開会を待つ 蘇鉄門
秋といえは運動会。紅白の布で飾られた入場門を思い出す方も多いでしょう。かつて勤めていた沖永良部島では、校門に大きな蘇鉄門を作っていました。トラック一台分の蘇鉄の葉を一枚一枚飾りつけていくのです。子ども達と平日がかりで飾りつけ、翌日の体育祭を楽しみにしていました。
（自註）
■詩
もうちよつと頑張れ
「もう明日にしよう」
年を重ねてくると悪魔が耳元でささやく
「今日できる事は明日に伸ばすな」
この言葉につつかれ頑張っていた頃が今では遠く懐かしい
何もかもやり切ったという思いと
もうちよつと頑張れたはず
とおもいは
持て余している飲み残しの
ゆるんだビールとどこか似ている
ともきよやすこ

【お問い合わせ】 俳句 松山良文さん ☎33-4904 詩 ポエム同好会（田中虎夫） ☎33-2959



「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」ステージイベント観覧者募集

宮崎県社会福祉協議会では、「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」を開催します。

【開催日】12月6日(土)

【時間】午後1時～午後3時15分

【場所】宮崎市民プラザ オルブライトホール

【内容】①表彰式

②短歌トーク「老いて歌おう そして元気に」

〔登壇者〕令和7年度最優秀賞・優秀賞受賞者

〔スピーカー〕河野 俊嗣氏(宮崎県知事)、藤崎 正二氏(詩人・宮崎県詩の会事務局長)、片山 佳代子氏(歌人・図書館司書)

〔司会進行〕伊藤 一彦氏(現代歌人協会会員、宮崎県立図書館名誉館長ほか)

【定員】300人

【観覧料】無料

【申込方法】宮崎県社会福祉協議会に電話、ファクス、はがき、電子メールのいずれかでお申し込みください。

申・問 社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会 長寿社会推進センター

〒880-8515 宮崎市原町2-22 宮崎県福祉総合センター内

☎0985-31-9630/FAX 0985-31-9665

Eメール chouju@mkensha.or.jp

「受診してください 「結核検診(加久藤・真幸地区)」

市では、令和7年度の結核検診(加久藤・真幸地区)を実施します。対象者である65歳以上の人は、次の日程のいずれかで検診を受けてください。ただし、次の①・②に該当する人は受ける必要はありません。また、①に該当する人は、市健康保険課市民健康係にご連絡ください。

①令和7年4月以降に職場や病院、施設等で胸部レントゲン検査を受けた人

②令和7年4月以降に肺がん検診または市の人間ドックに申し込み・受診している人

【受診方法】対象者には結核検診実施通知書が郵送されます。結核検診実施通知書を持って検診会場にお越しください。

い。どの会場でも受診できますので、都合の良い会場で受診してください。

【検診費】無料

【日程および会場】

期 日	場 所	時 間
9月29日 (月)	栗下区宮農研修館	9:30～10:50
	尾八重野コミュニティセンター	11:10～11:30
	大溝原公民館	13:20～14:00
	加久藤地区体育館	14:30～15:30
9月30日 (火)	灰塚公民館	9:30～9:50
	西長江浦下公民館	10:10～10:40
	西長江浦上公民館	11:00～11:30
	東長江浦上公民館	13:20～13:50
	東長江浦下公民館	14:10～14:40
10月1日 (水)	ローソン えびの松原店	9:30～10:30
	麓公民館	10:50～11:30
	東川北公民館	13:20～14:20
	牧の原公民館	14:50～15:10
10月2日 (木)	西郷・新光工業前	9:30～11:20
	西川北公民館	13:20～14:20
	南昌明寺・湯園公民館	14:40～15:20
10月3日 (金)	JR えびの駅前(加久藤)	9:30～11:20
	東内堅公民館	13:20～14:20
	中内堅・旧マサキコーセン	14:40～15:10
10月6日 (月)★	真幸地区コミュニティセンター	9:00～11:30
	市役所駐車場	13:20～15:30
10月7日 (火)	上島内公民館	9:30～10:00
	上向江・田代長茂様宅	10:30～11:30
	市宮古川団地駐車場	13:20～13:50
	真幸地区体育館	14:10～15:30
	上浦公民館	9:30～10:40
10月8日 (水)	下浦公民館	11:00～11:30
	下島内公民館	13:20～14:20
	中浦公民館	14:40～15:20
10月9日 (木)	岡松運動場	9:30～10:30
	西内堅公民館	11:00～11:30
	南岡松公民館	13:20～14:20
	北昌明寺公民館	14:50～15:30

【検診予備日について】

都合により、期日内に受診できない人は、次の予備日でも受診ができます。ただし、かなりの混雑が予想されますので、あらかじめご了承ください。



期 日	場 所	時 間
11月13日 (木)★	真幸地区コミュニティセンター	9:30～11:30
	真幸地区体育館	13:20～15:00
11月19日 (水)★	飯野駅前地区体育館	9:30～11:30
	市役所駐車場	13:20～15:00
11月20日 (木)★ ※最終日	飯野地区コミュニティセンター	9:30～11:30
	上江地区体育館	13:20～15:00

【リフト付き検診車について】

日程表の「★」の日程は、リフト付き検診車で検診を行います。リフト付き検診車では、車いすから検診専用の車いすに乗り換えて撮影ができます。通常の検診車での検診が困難な人は、ぜひ、この日をご利用ください。

問 市健康保険課 市民健康係

☎35-1116(直通)

「脳ドック受診費用の一部を補助します」

市では、脳ドックの補助を行います。対象者には5月に通知を発送していますので、希望する人は早めの申請をお願いします。

【対象者】えびの市に住所を有する人で、令和7年4月1日から令和8年3月31日までに41歳、46歳、51歳、56歳、61歳になる人 ※ただし、一部補助を受けられない人がいますので、通知を確認するか、市健康保険課市民健康係にお問い合わせください。

【受診期間】令和8年1月31日(土)まで

【自己負担額】17,149円 ※生活保護世帯の人は無料

【検査項目】頭部MRI、頭部MRA、頸部エコー、問診、診察、身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査など

■申請

申請を希望する人は、電話、または申し込みフォーム(https://logoform.jp/form/kUtt/650374)での申請が必要です。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

【時間】午前8時30分～午後5時 ※土・日、祝日を除く

【申請先】市健康保険課市民健康係

■交付



申請後、市役所本庁で交付決定通知書や受診に必要なものを渡します。医療機関に事前予約し受診してください。

詳細は、対象者に発送している通知をご確認ください。

申・問 市健康保険課 市民健康係

☎35-1116(直通)

「受けましょう がん検診 9月は「がん征圧月間」です」

毎年9月は、公益財団法人日本対がん協会が定めた「がん征圧月間」です。この期間、がんとその予防についての正しい知識や早期発見・早期治療の大切さを広める活動が全国的に行われます。

近年、日本の2人に1人はがんになるといわれていますが、多くのがんは早期発見・早期治療で9割以上が治ります。そのためにも定期的に検診を受けることが大切です。

市では、令和8年1月までがん検診等を実施しています。大切な自分の体のために、ぜひ、受診してください。

【実施期間】令和8年1月31日まで

【実施医療機関】5月に郵送した通知、または市ホームページをご覧ください。

■集団検診

次の日程の集団検診は、まだ定員に達していないため、申し込みを受け付けています。

【申込期限】実施日の3週間前まで ※定員になり次第締め切ります。

【日程等】

実施日	検診名	場所
11月9日(日) ※休日検診	レディース検診(子宮がん検診・乳がん検診・大腸がん検診・骨粗しょう症検診をセットで受診できます。)	保健センター
12月4日(木)	肺がん検診(レントゲン検査)・大腸がん検診	
令和8年 1月23日(金)	肺がん検診(レントゲン検査)	

※子宮がん検診と乳がん検診、骨粗しょう症検診は、対象年齢があります。詳細は、市健康保険課市民健康係にお問い合わせください。

申・問 市健康保険課 市民健康係

☎35-1116(直通)



秋の鳥獣被害対策をしましょう

秋冬のシカ・イノシシは、奥山の餌が減り、食料を求めて人里まで現れます。冬場の青草を少なくすることで、シカやイノシシの繁殖頭数を抑えることができます。

水田では、米の収穫後にヒコバエが生えてシカの餌場となるため、早めに稲株を耕運してください。また、あぜ草が餌場にならないように、刈り払いが必要最低限行ってください。畑では、不必要な収穫後の残りかすなどをイノシシやカラスに食べられないようにしましょう。

問市農林整備課 林務係

☎35-3725（課直通）

ご利用ください 住まいのエンディングノート



市では、司法書士、行政書士、不動産業者、解体業者等の協力のもと「住まいのエンディングノート」を作成しました。このノートは、家系図や建物・土地の所有の状況に加え、これらを将来どうしたいかなどの情報を住まいの所有者が記入できるものになっています。

住まいのエンディングノートは、次の場所に設置していますので、必要な人はご自由にお取りください。

【設置場所】市役所本庁、飯野・真幸出張所、市文化センター、市民図書館、飯野地区・真幸地区コミュニティセンター、えびの飯野駅、京町温泉駅観光交流センター

問市財産管理課 建築係

☎35-1120（課直通）

納税手続きはキャッシュレス納付をご利用ください

国税庁では、納税される皆さんの利便性向上のために多様な納税手続きを提供しています。国税の納付は、税務署の窓口に行く必要がない「キャッシュレス納付」がたいへん便利です。ぜひ、ご利用ください。

【納付方法】

納税手続き	概要
ダイレクト納付	ダイレクト納付の申し込みをすることで、e-Taxによる簡単な操作により、預貯金口座からの引き落としで納税する方法です。
振替納税	振替納税の申し込みをすることで、毎年の確定申告等に係る国税を預貯金口座からの引き落としで納付する方法です。
インターネットバンキング等	インターネットバンキング、モバイルバンキング、またはATMから納付する方法です。
クレジットカード	「国税クレジットカードお支払サイト」からクレジットカードを利用して納付する方法です。※納税額に応じた決済手数料がかかります。
スマホアプリ納付	「国税スマートフォン決済専用サイト」から利用可能なPay払いを選択して納付する方法です。※事前に残高チャージが必要です。

※税務署窓口での納税は、午前9時から午後4時の間での手続きをお願いします。

詳しくは、国税庁ホームページ（<https://www.nta.go.jp/>）をご覧ください。また、ご不明な点は、国税相談専用ダイヤルにご連絡ください。

問国税相談専用ダイヤル

☎0570-00-5901 ※自動音声案内

税務関係書類へのマイナンバー記載と本人確認

個人の皆さんが税務署に申告書や申請書等を提出する際は、毎回、マイナンバーの記載と本人確認書類の提示、または写しの添付が必要です。

なお、e-Taxを利用して申告書や申請書等を提出する場合、本人確認書類の提示、または写しの提出が不要と



なります。ぜひ、ご利用ください。

詳しくは、国税庁ホームページ（<https://www.nta.go.jp/>）をご覧ください。

問国税相談専用ダイヤル

☎0570-00-5901 ※自動音声案内

第39回田の神さあの里産業文化祭を開催します

市では、「第39回田の神さあの里産業文化祭」を開催します。

【開催日】11月22日（土）・23日（日）

【時間】午前9時～午後4時

【場所】市文化の杜

【内容】ステージイベント、物産品等の販売、展示、体験コーナー等

※イベント内容等の詳細は、チラシや市ホームページなどで、改めてお知らせします。

※天候等の状況によっては、内容の変更や中止となる場合があります。あらかじめご了承ください。

問市企画課 政策係

☎35-3712（直通）

出場チーム募集 田の神さあおどり大会

市では、田の神さあの里産業文化祭で開催する「田の神さあおどり大会」の出場チームを募集します。今年も多数の応募をお待ちしています。

【開催日】11月22日（土）

【時間】午後3時～（予定）

【場所】市文化の杜

【応募要件】1チームおおむね5人以上 ※市内・市外は問いません。

【申込方法】申込書に必要事項を記入の上、市企画課政策係に郵送、ファクス、または電子メールでお申し込みください。申込書は、市ホームページからダウンロードするか、市企画課で取得してください。

※大会参加中のけが等にて備えて傷害保険に加入します。申

込書には、氏名、生年月日をご記入ください。

※傷害保険の加入に当たり、参加者の保険料負担はありません。

【申込期限】10月17日（金）※当日消印有効

■CD販売

えびの音頭、田の神さあ音頭のCDを市企画課で販売していますので、ご利用ください。

【金額】各500円

申・問市企画課 政策係

☎35-3712（直通）/FAX 35-0401

Eメール kikaku@city.ebino.lg.jp

令和7年度全国労働衛生週間

10月1日から7日は「全国労働衛生週間」です。これは、労働者の健康管理や職場環境の改善など、労働衛生に関する国民の意識を高めるとともに、職場での自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的としています。

それぞれの職場で労働衛生の意識高揚を図り、自主的な労働衛生管理活動を進め、誰もが安心して健康に働ける職場環境を築きましょう。

【準備期間】9月30日（火）まで

【実施期間】10月1日（水）～7日（火）

【スローガン】「ワーク・ライフ・バランスに意識を向けてストレスチェックで健康職場」

問宮崎労働局 労働基準部 健康安全課

☎0985-38-8835

霧島演習場で採草する人へ

霧島演習場で採草をする人は、立ち入る前に必ず霧島演習場管理班事務所で訓練状況等をご確認ください。

霧島演習場内に立ち入る際は、安全確保のため、必ず同事務所に立ち寄って、受付名簿に記入してください。

問えびの駐屯地 業務隊管理科 霧島演習場管理班事務所

☎33-3904（内線 228）



「市民交流喫茶」に参加しませんか

市国際交流センターでは、「市民交流喫茶」を開催します。市民交流喫茶は、「えびのや近隣地域のことを知りたい」、「えびのをもっと盛り上げたい」と思っている人に参加してもらい、さまざまな分野のゲストを招いて講話を聞く楽しいつどいです。同時に、地元の食材、産品を試食するなど、えびのの良さを味わってもらいます。ぜひ、ご参加ください。※第1回は、国際理解講座として開催します。

■第1回(国際理解講座)

【開催日】10月23日(木)

【ゲスト】小林市国際交流員 オストワルド・ロバート氏(ドイツ出身)

昨年8月に、小林市の国際交流員として着任したオストワルドさんに、ドイツの紹介とともに経験に基づいた国際理解について話してもらいます。

■第2回

【開催日】11月27日(木)

【ゲスト】クラフトバンドエコロジー協会 認定講師 平野祥吾氏

2年前から紙バンドの作品を手掛け、各種団体等への紙バンドの指導普及を行っている平野さんをゲストに招き、簡単にできる紙バンド作品に挑戦します。

■第3回

【開催日】12月18日(木)

【ゲスト】ピアノ演奏者 コールりんどう伴奏者 西原理恵氏(小林市在住)

えびのの女性合唱グループ「コールりんどう」の伴奏を長年務め、ピアノソロ・アンサンブルでも多くの演奏会や学校鑑賞教室などに出演している西原さんに、ピアノとの向き合い方などの話やピアノ演奏をしてもらいます。

■共通事項

【時間】午前10時～午前11時30分

【場所】市国際交流センター

【定員】30人程度

【参加費】全講話合わせて1,000円程度(飲み物、地元産品試食代等) ※1回のみ参加は400円とします。

【申込方法】参加者の住所・氏名・電話番号を市国際交流センターにご連絡ください。

【申込期限】10月10日(金)

申・問市国際交流センター

☎35-3211

ご利用ください 「教育資金融資制度」

市では、九州労働金庫(ろうきん)と連携して教育資金の融資を行っています。これは、子どもの教育を促し、市民の生活安定と福祉の増進に役立てることを目的としています。

【対象者】次のどちらにも該当する人

- ・市内在住で、子どもが高校・専門学校・短大・大学などに入学することが決定した人、または在学している人
- ・市税などを滞納していない人

※融資の決定には、九州労働金庫の審査があります。

【融資金額】200万円以内

【年利】1.60% (保証料別)

問市学校教育課 教育係

☎35-3722 (直通)

問九州労働金庫 小林支店

☎23-1000

就学時健康診断を実施します

市では、令和8年度小学校入学予定の子どもを対象に、就学時健康診断を実施します。

入学予定児の保護者宛てに、就学時健康診断通知書を発送しています。届いていない場合は、市学校教育課教育係にご連絡ください。

【開催日】

[加久藤・真幸・岡元小学校区] 10月1日(水)

[飯野・上江小学校区] 10月2日(木)

【受付時間】午後0時40分～午後1時10分

【健康診断】午後1時15分～午後2時30分(予定)

【場所】市文化センター

問市学校教育課 教育係

☎35-3722 (課直通)



重度心身障害者医療費制度の対象を拡大します

10月1日から、重度の障がいのある人に医療費の一部を助成する、重度心身障害者医療制度の対象者を拡大します。対象者には、郵送で案内を発送しています。

【変更点】重度障がい者(児)医療費助成制度の助成対象者に、精神障害者保健福祉手帳1級所持者(精神科入院を除く)を追加します。

【助成対象者】次のいずれかに該当する人

①身体障害者手帳1級または2級所持者

②療育手帳A所持者

③身体障害者手帳が3級かつ療育手帳B-1の併用所持者

④精神障害者福祉保健手帳1級所持者(精神科入院を除く)

※本人または扶養義務者の所得が、一定の額を超える場合は対象になりません。

【助成額】

[入院] 1か月にかかった医療費のうち1,000円を超えた額

[外来] 診療報酬明細書の区分ごとに500円を超えた額

[調剤] 公費負担

【助成方法】

①県内の医療機関

[入院] 自己負担上限額(1,000円)を病院窓口で支払ってください。

[外来] 診療報酬明細書の区分ごとに500円(500円を超えない場合はその金額)を病院窓口で支払ってください。

②①以外の場合(主に県外の医療機関を受診、医療機関等で受給者証の提示がない場合)

1か月にかかった医療費が分かる領収書等(原本)と申請書を、市福祉課障がい福祉係に提出してください。診療月の2カ月後の月末に振り込みます。

精神障害者保健福祉手帳の申請に関することは、市福祉課までお問い合わせください。

申・問市福祉課 障がい福祉係

☎35-1115 (課直通)

宮崎県立明星視覚支援学校で 学校紹介等(あいあい教室)開催

宮崎県立明星視覚支援学校では、次の日程で学校紹介や授業見学を開催します。併せて、「見えづらい」、「見えない」など、見え方で悩んでいる人に対しての相談も実施します。

秘密は厳守します。また、本校の入学を前提とするものではありません。

※参加には事前予約が必要です。

【開催日】10月17日(金)

【時間】午前10時～午後0時30分[受付] 午前9時30分～

【場所】宮崎県立明星視覚支援学校(宮崎市大字島之内1390番地)

【内容】視覚支援用具の紹介、情報機器紹介、授業見学、相談コーナーなど ※情報機器や視覚支援用具について、さらに詳しく知りたい人は、当日の午後1時30分～午後2時30分の間で「教育相談」を実施します。申し込みの際にお知らせください。

【参加費用】無料

【その他】

・事前予約が必要です。宮崎県立明星視覚支援学校に電話でご予約ください。

・相談内容が外部に漏れることはありません。

・当校では、上記以外にも、「見えづらい」「見えない」など、見え方で悩んでいる乳幼児や、児童生徒、成人に対してさまざまな相談活動も実施しています。遠慮なくご相談ください。

【学校概要】宮崎県立明星視覚支援学校は、明治43年に関本健治氏がクラーク氏邸の1室を借りて、盲教育を始めて、日向訓盲院を作り、大正時代には私立盲学校として設置されました。また、昭和10年には、宮崎県立盲学校として県立学校となり、平成20年には、「宮崎県立明星視覚支援学校」と校名を変更し、今年で創立115年目を迎える県内唯一の視覚支援学校です。

申・問宮崎県立明星視覚支援学校

☎0985-39-1021



農業委員会委員の推薦および募集

市では、現在の農業委員会委員の任期が令和8年7月26日で満了を迎えることに伴い、次のとおり農業委員会委員を募集します。

農業委員は、農業者・農業者が組織する団体・その他関係者からの推薦を受けた候補者、または申し込みのあった候補者の中から選考委員会で選考し、市議会の同意を得て市長が任命します。

【任期】令和8年7月27日～令和11年7月26日（3年間）

【業務内容】農地法などに基づく許認可業務、農地の集約化、耕作放棄地の発生防止・解消など、農地の利用促進等の業務

【報酬】40,700円（月額）

【申込資格】次の全てに該当する者

・市に住所を有する者または市内で農業経営を行っている者

・市が設置する他の執行機関の委員でない者

・市の職員でない者

・過去および現在において、農業委員会の活動や市行政の推進を妨害したことがない者

・地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない者

・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条に規定する暴力団や暴力団員、またはこれらと密接な関係を有する者でない者

【申し込みの種類】

・個人からの推薦（3人以上の推薦が必要）

・法人または団体からの推薦

・個人での応募

【定員】10人

【申込期間】10月1日（水）～10月31日（金）※土・日、祝日を除く

【申込方法】推薦書・応募用紙に必要事項を記入の上、市畜産農政課農政企画係に直接、または郵送（10月31日まで必着）で提出してください。

※必要書類は市ホームページでダウンロードするか、市畜産農政課で取得してください。

※推薦・応募された内容については、募集期間の中間時と期間終了後に、住所・連絡先以外の内容を市ホームペー

ジで公表します。

※農業委員に応募した人も農地利用最適化推進委員に応募できます。

※選考結果については、文書で通知します。

申・問市畜産農政課 農政企画係

☎35-3744（課直通）

農地利用最適化推進委員の推薦および募集

市農業委員会では、現在の農地利用最適化推進委員の任期が令和8年7月26日で満了を迎えることに伴い、次のとおり農地利用最適化推進委員を募集します。

農地利用最適化推進委員は、農業者・農業者が組織する団体・その他関係者からの推薦を受けた候補者、または申し込みのあった候補者の中から選考委員会で選考し、農業委員会総会で委嘱されます。

【任期】令和8年7月27日～令和11年7月26日（3年間）

【業務内容】担当する地区内の農地集積や遊休農地対策など、農地利用の最適化に関する業務 ※農業委員会総会に出席することはできませんが、議決権はありません。

【報酬】40,700円（月額）

【申込資格】次の全てに該当する者

・市に住所を有する者または市内で農業経営を行っている者

・市が設置する他の執行機関の委員でない者

・市の職員でない者

・過去および現在において、農業委員会の活動や市行政の推進を妨害したことがない者

・地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない者

・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条に規定する暴力団や暴力団員、またはこれらと密接な関係を有する者でない者

【申し込みの種類】

・個人からの推薦（3人以上の推薦が必要）

・法人または団体からの推薦

・個人での応募

【定員】18人（各地区の内訳は次のとおり）

飯野地区：6人、上江地区：4人、加久藤地区：4人、真幸地



区：4人

【申込期間】10月1日（水）～10月31日（金）※土・日、祝日を除く

【申込方法】推薦書・応募用紙に必要書類を記入の上、市農業委員会事務局に直接、または郵送（10月31日まで必着）で提出してください。

※必要書類は市ホームページでダウンロードするか、市農業委員会で取得してください。

※推薦・応募された内容については、募集期間の中間時と期間終了後に、住所・連絡先以外の内容を市ホームページで公表します。

※農地利用最適化推進委員に応募した人も農業委員に応募できます。

※選考結果については、文書で通知します。

申・問市農業委員会 事務局

☎35-3726（直通）

狩猟免許を取得してみませんか

宮崎県では、第3回狩猟免許試験を実施します。興味のある人や作付けしている農地で鳥獣被害に困っている人は、狩猟免許の取得を検討してください。

【開催日】令和8年1月25日（日）

【申込期間】11月17日（月）～12月15日（月）

申・問宮崎県西諸県農林振興局 林務課（林政・普及担当）
☎23-4725

休日無料公証相談を実施します

都城公証人役場では、毎月第4土曜日に無料相談所を開設しています。これは、身近な民事上の紛争予防と紛争解決の一助として実施しているものです。

相談は無料で、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

【開催日】9月27日（土）、10月25日（土）、11月22日（土）

【時間】午前9時～午後5時

【場所】都城公証人役場（都城市前田町15街区10の1号）

【内容】遺言・相続・任意後見契約・尊厳死宣言・死後事務委任契約・金銭貸借契約・離婚給付契約等の公正証書作成に関する相談

※事前予約が必要です。都城公証人役場にご連絡ください。

申・問都城公証人役場

☎0986-22-1804

農業制度資金をご利用ください

市内の金融機関では、新燃岳の噴火に伴う降灰で被害を受けた農業者を支援します。

次のような農業者は、農業経営の再建や維持安定のために、農業制度資金を利用することができます。

詳しくは、取り扱い金融機関等にご相談ください。

【災害資金】

対象となる災害	借入 限度額 (万円)	償還期限 (うち据置期間 3年以内)	貸付金利	基準金利 (貸付日 から6年 目以降)
新燃岳の噴火に伴う降灰による 農作物等被害	300	5年以下	1.15%	-
		5年超え 6年以下	1.25%	3.25%
		6年超え 7年未満	1.35%	

【対象者】えびの市長の「り災証明書」の発行（市畜産農政課）を受けた農業者

【注意事項】

・貸付日から5年以内は貸付金利、6年目以降は基準金利が利子として発生します。

・生活費および負債の借り換えは対象外です。

申・問高鍋信用金庫 えびの支店

☎35-1011

申・問JAみやざき えびの市地区本部 融資センター

☎35-1212

問JAみやざき えびの市地区本部 金融課

☎33-3103



金婚者祝賀会の参加者を募集します

市では、令和7年に結婚50周年を迎える皆さんのいつもの円満な生活と長寿を願う行事として、金婚者祝賀会を開催します。多数のご参加をお待ちしています。

【開催日】11月12日（水）

【時間】[受付] 午前9時～[開会] 午前10時

【場所】市文化センター ホール

【内容】写真撮影・記念品贈呈・アトラクション・呈茶

※撮影した写真は、後日参加者に配布予定です。

【対象者】昭和50年1月1日から12月31日までの間に結婚した市内在住の夫婦

【申込方法】市福祉課地域福祉係に直接、または電話でお申し込みください。

【申込期限】10月10日（金）

申・関市福祉課 地域福祉係

☎35-1115（課直通）

ハンドメイドレッスン(がまぐちポーチ)に参加しませんか



市では、生涯学習の一環として、初心者向けのハンドメイドレッスンを開催します。ころんとかわいいがまぐちポーチを手縫いで作ってみませんか。

【開催日】10月18日（土）

【時間】午後1時30分～午後3時30分

【場所】市文化センター 団体室

【定員】10人程度

【講師】佐藤 房枝氏

【材料費】400円

【準備するもの】縫い針、縫い糸（白）、まち針（6本程度）※道具がない人は、道具代として100円をご準備ください。

【申込期限】10月9日（木）※定員になり次第締め切ります。

【申込方法】申し込みフォーム (<https://logoform.jp/form/kUtt/1169208>) から申し込むか、市社会教育課社会教育係に電話でお申し込みください。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

申・関市社会教育課 社会教育係（市文化センター内）

☎35-2268（課直通）



第39回田の神さあの里産業文化祭 出展作品(一般作品展示の部) 募集

市では、第39回田の神さあの里産業文化祭の文化部門で展示する作品を募集しています。出展を希望する人は、募集要項をご確認ください。

【展示日】11月22日（土）・23日（日）

【時間】午前9時～午後4時

【場所】市文化センター

【対象】市内在住、市内出身者または在勤している人

【募集作品】美術(絵画、写真、ちぎり絵、グラフィックデザイン等)、工芸(彫刻、木工、竹細工、陶芸等)、手芸(編み物、刺しゅう、押し花等)、短歌、書道、生け花(盆栽) など

【募集要項設置場所】市役所本庁2階市民室、飯野出張所、真幸地区コミュニティセンター、市民図書館、市文化センター ※市ホームページでも確認できます。

【申込方法】申込用紙に必要事項を記入の上、市文化センターに直接、またはファクス、電子メールでお申し込みください。※申込用紙は、募集要項に添付してあります。また、市ホームページからも取得できます。

【申込期限】10月17日（金）午後5時

※出展スペースに限りがあるため、希望に添えない場合があります。

※指定作品の部は、市関係各課で受け付けています。

申・関市社会教育課 文化係（市文化センター内）

☎35-2268（課直通）/FAX 35-2908

Eメール shakaikyoiku@city.ebino.lg.jp



子どもの健全育成を目的とした講演会を開催します



市では、子どもの健全育成に関する理解を深め、「地域で子どもを育む」という意識を醸成することを目的に、「青少年健全育成講演会」を開催します。

講師は、子どもたちのやる気や元気を引き出す言葉がけ「ペップトーク」で多数の講演実績のある遠坂有太郎さんです。

子どもだけでなく大人も元気になれる講演会です。ぜひ、ご参加ください。

【開催日】10月23日（木）

【時間】午後7時～午後9時（予定）

【場所】市文化センター ホール

【講師】一般財団法人 日本ペップトーク普及協会 遠坂 有太郎氏

【演題】前向きな言葉の力と大切さ

【入場料】無料

【申込方法】申し込みフォーム (<https://logoform.jp/form/kUtt/1179554>) から申し込むか、市社会教育課社会教育係に電話でお申し込みください。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

【申込期限】10月21日（火）

※託児が必要な人は、10月16日（木）までにお申し込みください。

申・関市社会教育課 社会教育係（市文化センター内）

☎35-2268（課直通）



お求めは県内で「ハロウィンジャンボ宝くじ」

ハロウィンジャンボ宝くじとハロウィンジャンボミニが、9月19日（金）から全国で2種類同時発売されています。

今年のハロウィンジャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて5億円、ハロウィンジャンボミニは1等・前後賞合わせて5,000万円です。

宝くじの収益金は、各都道府県の販売実績に応じて配分され、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。宝くじを購入するときは、ぜひ、宮崎県内でお求めください。

【販売期間】10月19日（日）まで

【抽せん日】10月28日（火）

関市財政課 財政係

☎35-3716（課直通）

9月24日から10月1日は「環境衛生週間」です

9月24日(清掃の日) から10月1日(浄化槽の日) は、「環境衛生週間」です。これは、ごみの排出抑制やごみ減量化、リサイクルの促進、ごみ出しのマナーの向上、清掃の徹底・清潔の保持、ごみ散乱防止、浄化槽の適正な管理の推進等に関する啓発を目的とした週間です。

分別をすることでごみの排出抑制やごみ減量化・リサイクルの促進につながります。不法投棄は、火災の恐れや歩行者・車の通行の妨げになるなど、皆さんの安全な生活環境を脅かします。駐車場、空き地、玄関先などに物やごみを放置・散乱させていると、新たな不法投棄を呼ぶ可能性があります。土地を所有・管理している人は、土地や建物の周りの草刈りをして清潔に保つなど、日頃から適切な管理をお願いします。

地域で協力し合い、不法投棄のないきれいなまちを目指しましょう。

関市美化センター

☎33-5782



「島内139号地下式横穴墓出土品展 Part10」を開催します

市歴史民俗資料館では、企画展「島内139号地下式横穴墓出土品展－保存処理した遺物の公開Part10」を開催します。国の重要文化財に指定されている出土品や島内古墳について紹介します。ぜひ、ご来館ください。

【開催期間】10月4日（土）～12月14日（日）
【時間】[火曜～土曜] 午前9時～午後6時
[日曜・祝日] 午前9時～午後5時
【場所】市歴史民俗資料館 展示ホール
【休館日】10月6日（月）、14日（火）、20日（月）、27日（月）、29日（水）、11月4日（火）、10日（月）、17日（月）、25日（火）、26日（水）、12月1日（月）、8日（月）、10日（水）

問市歴史民俗資料館
☎35-3144

参加しませんか はじめての短歌教室

市では、生涯学習の一環として、「はじめての短歌教室」を開催します。短歌とは、五七五七七の31文字で、気持ちや風景を表現する日本の短い詩歌です。気軽に楽しく始めてみませんか。

【開催日】10月4日（土）
【時間】午後1時～午後2時30分
【場所】市文化センター 大研修室
【定員】30人程度
【講師】「心の花」会員 門田 祥子氏
【参加費】無料
【持ってくるもの】筆記用具
【申込期限】定員になり次第締め切ります。

【申込方法】申し込みフォーム (<https://logoform.jp/form/kUtt/1199574>) から申し込むか、市社会教育課社会教育係に電話でお申し込みください。
※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

申・問市社会教育課 社会教育係（市文化センター内）
☎35-2268（課直通）

これから始める大人のDXライフ 「パソコン講座」参加者募集

■パソコン・Word講座

パソコンの入力方法、マウスの操作、ファイル作成、作表・作図、Wordを用いた文書作成（要望に応じて回覧板、イベント情報、案内チラシなど）をレベルに応じて、4回に分けて学習します。

【開催日】10月10日、17日、24日、11月7日（毎回金曜）
【場所】市文化センター
【時間】午後1時～午後3時30分
【対象者】市内在住者
【募集人員】4人まで
【参加費】無料
【申込方法】市社会教育課パソコン講師（担当：新名）に電話、または申し込みフォーム (<https://logoform.jp/form/kUtt/1027365>) からお申し込みください。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。
【申込期限】定員に達するまで
【その他】個人所有のパソコンの持ち込みも可能です。

■パソコン相談

パソコンの使い方について、相談に応じます。パソコ



ン持ち込みでの相談も対応します。
※パソコンの故障・修理の対応はできません。
※相談には、事前の申し込みが必要です。
【対象者】市内在住者で、パソコンの操作に困っている人
【時間】午前10時～午後3時
【場所】市文化センター
【参加費】無料
【申込方法】市社会教育課パソコン講師（担当：新名）に電話でお申し込みください。
申・問市社会教育課 パソコン講師（市文化センター内）
☎35-2268（火曜・水曜・金曜）

えびの市アウトドアビジターセンターの指定管理者を募集します

市では、えびの市アウトドアビジターセンターの管理運営について、指定管理者を募集します。

【名称】えびの市アウトドアビジターセンター
【所在地】えびの市大字永山1006番地1
【指定期間】令和8年4月1日～令和11年3月31日（3年間）
【申請期間】10月31日（金）まで
【申込方法】必要書類を記入の上、市観光商工課観光係に直接、または郵便書留（10月31日まで必着）で提出してください。
※申請資格要件や業務内容などの詳細は、募集要項・仕様書をご確認ください。
※募集要項や仕様書、各種様式は、市ホームページ、または市観光商工課にあります。

申・問市観光商工課 観光係
☎35-1114(直通)

■ごみのおはなし

【50 立方センチメートル未満のごみは指定袋に】



50 立方センチメートル未満のごみは、指定袋に入れてください。たくさんの茶わんやお皿など、重さで袋が破れそうな場合は、段ボールなどを利用してください。段ボールの内側に燃やせないごみの指定袋を広げ、その中にごみを入れて運ぶと指定袋が破れにくくなります（ステーションに出す場合は、段ボールなどはお持ち帰りください。）。
また、割れて危険なものなどは、紙で軽く包み表面に「われもの」と記入して、燃やせないごみの袋に入れてください。

詳しくは、『えびの市ごみの出し方辞典』でご確認ください。

問市美化センター ☎33-5782



今月の表紙 >>

8月2日、「ヴィアマテラス宮崎キャンプ in えびの」が永山運動公園で開催され、サッカー教室が行われました。参加した子どもたちは、選手とのミニゲームを楽しみました。

今月の納税 >>

国民健康保険税 第3期
後期高齢者医療保険料 第3期

9月30日（火）までに納めましょう。

人 口 >>

15,632人（前月比 -27人）
男性／7,422人（-5人） 女性／8,210人（-22人）
転入／34人 転出／49人 出生／2人 死亡／14人

世帯数 >>

7,636世帯（前月比 -13世帯）
（令和7年9月1日現在）

Editor's >>

暑い日差しの中、ヴィアマテラスのキャンプでの教室。子どもたちが汗をたくさんかきながら「まだやりたい！」というほど、充実した時間だったようです。（米原）
浜 川原湧水公園で行われた夏休み子ども魚釣り体験。夏の暑さに負けず親子でニジマス釣りをする様子はとても楽しそうで、夏休みらしさを感じました。（中川）

● 10月の行事予定

※各行事については、変更になる場合があります。

日付・曜日	行事名・会場・時間
週間・月間行事	島内 139 号地下式横穴墓出土品展—保存処理した遺物の公開 Part10（歴史民俗資料館 10 月 4 日～12 月 14 日）
10 月 1 日（水）	人権相談（市役所 1-1 会議室 10：00～15：00） 行政相談（市役所 1-2 会議室 10：00～12：00） 心配ごと相談（総合福祉センター 13：30～16：30 ※受付 16：00 まで）
10 月 2 日（木）	
10 月 3 日（金）	
10 月 4 日（土）	美化センター稼働日（8：30～12：00）
10 月 5 日（日）	
10 月 6 日（月）	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館
10 月 7 日（火）	母子手帳交付（こども家庭センター 9：30～11：00）※要予約 ☎ 35-1707 消費生活相談（市民環境課 10：00～15：00）
10 月 8 日（水）	心配ごと相談（総合福祉センター 13：30～16：30 ※受付 16：00 まで）
10 月 9 日（木）	年金移動相談（市役所 1-1 会議室 10：00～15：00）※要予約 ☎ 0986-23-2571（都城年金事務所）
10 月 10 日（金）	
10 月 11 日（土）	美化センター稼働日（8：30～12：00）
10 月 12 日（日）	
10 月 13 日（月）	
10 月 14 日（火）	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館 アルコール家族教室（小林保健所 13：30～15：30） 消費生活相談（市民環境課 10：00～15：00）
10 月 15 日（水）	スマホ教室（飯野地区コミュニティセンター 10：00～14：00）※要予約 ☎ 35-3714（企画課情報係） オレンジカフェよかとこ（図書館学習室 9：30～11：30） 心配ごと相談（総合福祉センター 13：30～16：30 ※受付 16：00 まで）
10 月 16 日（木）	無料法律相談（総合福祉センター 13：30～16：30）※要予約 ☎ 35-2800（社会福祉協議会）
10 月 17 日（金）	
10 月 18 日（土）	
10 月 19 日（日）	美化センター稼働日（8：30～17：00） 家庭の日
10 月 20 日（月）	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館 県内一斉消毒の日（畜舎等の消毒を徹底しましょう）
10 月 21 日（火）	道の駅定休日 農業用廃プラスチック集積日「ポリフィルム・塩化ビニール」（最終処分場 9：00～15：00 ※塩化ビニールは 13：00～） 母子手帳交付（こども家庭センター 9：30～11：00）※要予約 ☎ 35-1707 消費生活相談（市民環境課 10：00～15：00）
10 月 22 日（水）	心配ごと相談（総合福祉センター 13：30～16：30 ※受付 16：00 まで）
10 月 23 日（木）	臨時ショップ（ドコモの日）（えびの駅 10：00～16：00） 青少年健全育成講演会（文化センター 19：00～21：00）※要予約 ☎ 35-2268 国際理解講座（国際交流センター 10：00～11：30） わかちあいの会「自死遺族のつどい」（小林保健所 13：00～15：00）
10 月 24 日（金）	臨時ショップ（ドコモの日）（えびの駅 10：00～16：00）
10 月 25 日（土）	美化センター稼働日（8：30～12：00） ハロウィンパーティー（国際交流センター 17：30～19：30）※要予約 ☎ 35-3211
10 月 26 日（日）	
10 月 27 日（月）	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館
10 月 28 日（火）	ひきこもり・こころの健康相談（小林保健所 13：30～15：30）※要予約 ☎ 23-3118 消費生活相談（市民環境課 10：00～15：00）
10 月 29 日（水）	図書館・歴史民俗資料館休館 心配ごと相談（総合福祉センター 13：30～16：30 ※受付 16：00 まで）
10 月 30 日（木）	
10 月 31 日（金）	



えびの市
LINE 公式アカウント



えびの市広報
Facebook



市観光商工課公式
Instagram



市観光商工課公式
Instagram（外国人向け）



「マチイロ」
マチを好きになるアプリ



※ QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。